

研 修 会



小児がんは治療中だけでなく、治療を終えた後にも患児や家族には様々な困難があります。今回は柳澤隆昭先生、塩飽仁先生にご講演をいただき希望ある子どもたちの未来について、そして家族や兄弟の抱える問題など、会場の皆様と一緒に考えていけたらと思っています。ぜひご参加ください。

日 時：2016年 **2月20日** (土) 13:30～16:00 (13:00開場)

場 所：東京エレクトロンホール宮城 6F 602中会議室

*仙台市青葉区国分町3丁目3番7号 TEL022-225-8641

- ・仙台市営地下鉄南北線「勾当台公園駅」下車徒歩5分
- ・仙台市営バス「定禅寺通市役所前バス停」下車徒歩3分

参加無料
どなたでも
参加できます

第一部 講演会

講演：柳澤隆昭先生（東京慈恵会医科大学 脳神経外科学講座 教授）

テーマ「ひたむきに挑み続ける哲学—未来への希望の拠りどころ」

講演：塩飽 仁先生（東北大学大学院医学系研究所保健学専攻 家族支援看護学
講座小児看護学分野 教授）

テーマ「がんの子どもたちの未来を見据えたケアのあり方」

一 休 憩 10分間 一

第二部

がんの子どもを守る会について

横川 めぐみ

(がんの子どもを守る会ソーシャルワーカー)

フリートーク

先生方の講演の感想や質問、もっとこんなことを聞いてみたい、こんな時はどうしたらいいの？など会場の皆様からのご意見などをいただき、子どもたちの未来のためにみなさんと一緒に考えていただけたらと思っています。

😊 ～ ひとことメモ ～先生方の趣味は？ 😊

柳澤先生： 読書・音楽鑑賞・音楽演奏(ピアノ)・食べること・飲むこと

塩飽先生： 自転車(ロードバイク) 2015年は石垣島一周(130km)、宮古島一周(126km)、琵琶湖一周(208km)など約2400km走りました

主催 公益財団法人がんの子どもを守る会宮城支部 (問合せ 佐藤 090-7568-3724)